



がんばれ、日本の若者たち!

今回のCHOHOには、中村法道長崎県知事が登場されています。実は、知事と私は同期(1969年)の長崎大学入学なのです。学部も異なり、それぞれ趣の異なる学生生活を送ったので、二人の学生時代が交叉することはありませんでした。それが、40年後にこうして知事と学長という立場で見えることができた、このご縁を大切にしたいと思います。

混迷の時代とよくいわれます。そして、さまざまな領域でイノベーション(変革、新しい価値の導入、変革をもたらす発明・発見)が待望されています。それを担うであろう若者たちへの熱い期待は、知事と私に共通したもののなのです。知事も、“いろいろな体験や回り道をする”を勧められ、そして“やろうと思えば、必ずできる”と激励されています。これまでの常識を疑い、若い新しい眼で世の中を観察することがイノベーションの第一歩です。そして自ら考え、決断し、失敗を恐れず実行する。このチャレンジを楽天的に(できると信じて)やり続けることができれば、イノベーションを達成できること間違いなしです。

がんばれ、日本の若者たち。君たちのチャレンジを、40年前に若者であったわれわれ世代は全力で支えるつもりです。

平成二十二年 神無月

| CONTENTS |

【特集】 長崎と鯨類研究	1
【現場に飛び出せ!躍動するフィールドワーカーたち】 第2回 リプロダクティブ・ヘルス/ライツ	8
【人クローズアップ】 長崎大学病院 産婦人科医 山崎 健太郎	11
【いいたか放題】 長崎県知事 中村 法道さん	14
【グラバー函譜】 ブダイ	16
【温故知新】 第1回 「若人」の像	18
【長大ニュース】	19
【インフォメーション】・【編集後記】	20